

ビジョナル株式会社 2023年7月期 第2四半期決算発表

2023年3月16日

(司会) 本日は、お忙しい中、ビジョナル株式会社 2023年7月期第2四半期決算説明会にご参加いただきまして、誠にありがとうございます。

本日はZoom ウェビナーにて開催しておりますので、参加者の皆様のカメラ及びマイクは自動的にオフにさせていただきます。

なお、本日の決算発表資料は弊社ホームページに掲載しております。

説明会を始めます前に、皆様にお断り申し上げます。

これから行う説明におきまして、現時点の予想に基づく将来の見通しを述べる場合がございます。それらはすべてリスクならびに不確実性を伴っておりますので、実際の結果が見通しと異なる場合があることを予めご了承ください。

これより、CFO 末藤梨紗子より、本日 15 時に開示いたしました 2023 年 7 月期第 2 四半期の決算発表の内容についてご説明いたします。

それでは、説明を開始いたします。

(末藤) ビジョナルの末藤でございます。本日はお忙しい中、お時間を頂戴し、ありがとうございます。本日は私より、FY2023/7 2Q 業績の概要についてご報告いたします。よろしくお願いいたします。

スライド 2 のハイライトですが、2Q 総括としては、プロフェッショナル人材への採用ニーズに対する市況感は前回開示時点から大きな変化はなく想定範囲内で推移しております。連結売上高、BizReach、HRMOS 含めて、売上高は計画通り進捗しており、優先順位に基づく投資も計画通り執行し、利益着地も計画通りです。

スライド 3 とスライド 4 のビジョナルの連結業績に関して、スライド 4 を参照しながらご説明いたします。

スライド 4 にございますビジョナルの連結業績ですが、2Q の連結売上高は、+30.5% YoY の 131.8 億円となりました。内訳としては、HR Tech セグメントが+30.9% YoY の 125.5 億円、Incubation セグメントが+27.2% YoY の 5.9 億円となりました。結果、1H 連結売上高は、+34.2% YoY の 264.0 億円となりました。2Q 業績、1H 進捗は、計画通りでございます。

続きまして、各セグメントの損益です。

事業が成長フェーズにございますので、FY2023/7 においても BizReach は積極的な成長投資を、投資効率を測りながら継続する旨開示をしております。よって、2Q においても、BizReach への積極的な費用投下と、その他事業については費用をコントロールいたしました。

その結果、2Q の連結営業利益は、+36.0% YoY の 21.2 億円となりました。HR Tech セグメントは、+27.3% YoY の 27.4 億円となりました。Incubation セグメントは、セグメント赤字が 3.4 億円となりました。結果、1H の連結

営業利益は+42.2% YoY の 58.2 億円となりました。

スライド 5 は FY2023/7 通期連結業績予想でございます。業績予想について、変更はございません。

BizReach におきましては、通常の季節性の影響から 3Q 売上高が四半期中で最大となることを見通しており、計画通り進捗しております。また、BizReach は、積極的な成長投資を実行する計画を立てており、1H は計画通りマーケティング投資を執行いたしました。引き続き 2H においても積極的な成長投資を計画し、管理部門経費配賦前営業利益率の水準も、通期で 40%~45%の間を見通しておりますことに変更ございません。

HRMOS は、計画通りの進捗でございます。引き続きプロダクト開発を優先しながら、当該事業の管理部門経費配賦前営業損失は、FY2022/7 比縮小することに変更ございません。

Incubation セグメント売上高は 26.0 億円、+29.9% YoY を見通しております。中長期的な企業価値向上を目指して事業創造を継続中であり、多少の売上高変動リスクはございますが、連結業績への影響は軽微であり、費用をコントロールしながら利益水準は維持いたします。

つづきまして、主要事業の業績をご案内いたします。

まずは BizReach です。

スライド 8 をご覧ください。2Q は、売上高が 115.0 億円となりました。1H は 231.2 億円、+36.8% YoY となりました。企業様の採用動向は、12 月の開示時点から大きな変化はなく、想定範囲内で推移しております。引き続き、グローバル IT 企業を中心に、一部企業において採用自粛や厳選採用が見られておりますが、国内企業は様々な変化が求められる中、プロフェッショナル人材の採用ニーズは健在です。

当社の売上高は、直接採用企業様とヘッドハンター様の売上成長に支えられておりますが、足元においては、累計導入企業数においても 2 四半期連続で 1,200 社超の企業様への導入が進んでおります通り、直接採用企業様の成長が特に強く推移しております。

スライド 9 には、売上高の四半期推移をお示ししております。2Q 売上高は 115.0 億円、+33.3% YoY となりました。1Q 比減収となっておりますが、転職者の方の入職時期により売上高計上時期が前後するため、四半期の売上高推移としては想定範囲内です。また、先ほどの通期業績のページにおいてもご説明の通りではございますが、通常の季節性で 3Q 売上高が最大の四半期になることを想定しております。

続きまして、スライド 10 の管理部門経費配賦前営業利益についてです。特に国内企業様の採用ニーズは引き続き強く、求人数も増加トレンドを継続しておりますため、プラットフォーム上において安定的な転職マッチングを継続的に実現するために、求職者の獲得は重要です。2Q は求職者獲得に向けて、各種マーケティングを積極的に展開した結果、スカウト可能会員数は 1Q 比 11 万人超増加いたしました。様々なチャネルを活用しながら、また、会員属性毎のリターンを管理しながら収益性をコントロールしております。引き続き、当社は下期偏重の投資計画には変わりはありませんが、前期ほどの大きな偏りはございません。2Q より積極的なマーケティング費用の投下を計画し、実行いたしました。管理部門経費配賦前営業利益率は、通期で 40-45%の間で着地することに変更ございません。

スライド 11 には、BizReach の主要 KPI を掲載しております。各 KPI は順調に成長しており、プラットフォームが安定的な顧客基盤を構築しながら拡大していることを示しております。

スライド 12～15 は参考スライドでございます。

スライド 12 は、お客様からの受注高の積み上がりを通して、安定的な顧客基盤の構築をお示しすることを企図しており、前回開示から変更はございません。

スライド 13 も変更はございません。

スライド 14 及び 15 につきましては、ご参考スライドとして、日本の採用に関する統計データをお示ししております。

スライド 14 は、日本における人手不足感が解消に至っておらず、足元内閣府により開示をされた調査報告においては、70%を超える上場企業が、今後 3 年間において雇用者を増加させる意向である旨回答をされています。スライド 15 は、日本企業の経営課題として、人材採用や人材活用が足元及び 3 年後の経営課題上位に挙げられていることを示しており、弊社は BizReach や HRMOS のサービスを通して、このような経営課題解決に向けて取り組んで参ります。

続きまして、HRMOS でございます。

スライド 17 は、皆さまも見慣れていらっしゃる、弊社 HCM エコシステム図でございます。今期は投資を一定程度抑制しながら、既存モジュールのセールス&マーケティング、モジュールの開発、M&A によるグループ入りした会社の PMI 含めて、計画通り進捗しております。

続きましてスライド 18 です。FY2023/7 より、HRMOS の会計数値には、従来から含まれております HRMOS 採用及び、HRMOS タレントマネジメントに加えて、HRMOS 勤怠を含みます。

利用中企業数の伸長により、2Q 売上高は 5.1 億円となりました。1H は 10.0 億円、+46.8% YoY となりました。通期業績予想に対して、進捗率が高く出ているように見えますが、2 月 1 日に HRMOS 勤怠が価格改定を発表し、引き続きフリーミアムモデルではありますが、値上げにより一時的にお客様の解約率上昇を 2H に見込んでおります。よって、当該事業の進捗は、通期業績予想に対して計画通り進捗しております。

スライド 19 は、HRMOS の管理部門経費配賦前営業損失を示しております。この会計数値は、HRMOS 採用、HRMOS タレントマネジメント、HRMOS 勤怠に加えて、新規モジュールの開発費用の合計です。FY2023/7 については、Visional グループとして、優先順位に基づく選別的な投資計画に基づく事業運営を行っておりますため、HRMOS については、FY2022/7 比損失額の縮小を見通しており、計画通り順調に進捗しております。

スライド 20 及び 21 は、HRMOS の主要 KPI です。

こちらは、記載の通りですが、会計数値とは異なり、各 KPI に含まれるモジュールは、HRMOS 採用及び HRMOS タレントマネジメントでございます。利用中企業数の伸長により、ARR が 31.5%伸長いたしました。

以上が 2Q 決算の概況です。

(司会) 以上で2023年7月期第2四半期決算説明会を終了いたします。本日はご参加いただき誠にありがとうございました。

【免責事項】

本資料は、ビジョナル株式会社(以下「当社」といいます)の企業情報等の提供のために作成されたものであり、国内外を問わず、当社の発行する株式その他有価証券の勧誘を構成するものではありません。

本資料には、当社の計画や戦略、業績の見通し等、将来の見通しに関する記述が含まれています。将来の見通しに関する記述には、別段の記載がない限り本資料の発表日現在における当社が入手可能な情報並びに当社の計画及び見込みに基づいた当社の想定、将来の見通し及び推測が含まれますが、これらが達成される保証はありません。経済状況の変化、当社サービスのユーザー様の嗜好及びニーズの変化、他社との競合、法規制の変化環境、その他の様々な要因により、将来の予測・見通しに関する記述は実際の業績と大幅に異なる場合があります。したがって、これらの将来に関する記述に全面的に依拠することのないようご注意ください。

また、独立した公認会計士または監査法人による監査またはレビューを受けていない、過去の財務諸表または計算書類に基づく財務情報及び財務諸表または計算書類に基づかない管理数値が含まれていることをご了承ください。当社は、適用ある法令又は証券取引所の規則により要求される場合を除き、本資料に含まれるいかなる情報についても、今後生じる事象に基づき更新又は改訂する義務を負うものではありません。

本資料には、当社が事業を行っている市場に関する情報を含む、外部の情報源に由来し又はそれに基づく情報が記述されています。これらの記述は、本資料に引用されている外部の情報源から得られた統計その他の情報に基づいており、それらの情報については当社は独自に検証を行っておらず、その正確性又は完全性を保証することはできません。